

研究に参加される方への説明文書（追跡調査用）

この説明書は「職務の接続性に着目したインターンシップの有効性に関する縦断研究」の内容について説明したものです。

本研究は、京都先端科学大学の承認を得て行いますが、この計画に参加されなくても不利益を受けることは一切ありません。ご理解、ご賛同いただける場合は、研究の対象者として研究にご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 研究の名称および当該研究の実施について学長の承認を得ている旨

この研究「職務の接続性に着目したインターンシップの有効性に関する縦断研究」は京都先端科学大学「人を対象とする研究に関する倫理審査委員会」の審査を経て、京都先端科学大学長より承認を得ています。

2. 研究を実施する者

研究責任者：	京都先端科学大学	教授	三保紀裕
研究実施者：	京都先端科学大学	教授	三保紀裕
	京都産業大学	准教授	松尾智晶（共同研究者）
	京都先端科学大学	客員研究員	寺田盛紀（共同研究者）

3. 研究の目的および意義

この研究は、大学・専門学校時代に経験したインターンシップ・職業実習の有効性について、入職後の初期適応という観点から明らかにすることを目的としています。内定者から新入社員に至るまでのアンケート調査を通じて、大学・専門学校での学修内容、専門分野が入職後の仕事にどう役立っているのか、インターンシップ・職業実習はこれらにどう寄与しているのかについて明らかにします。これらの結果は、新たなインターンシップのあり方について示すことができるだけでなく、インターンシップ科目の改善にも繋がるものです。

4. 研究の方法

この研究では、2時点でのアンケート調査を実施します。1時点目は大学3, 4年次, 専門学校3年次 or 入職1年目時点、2時点目は1時点目から3年経過時点を予定しています。1回の調査にかかる時間は、約15分です。アンケート調査では、インターンシップを始めとする大学時代の学修経験、職場での適応、職場で求められるスキル、職業観などについてお伺いします。本調査の参加者数は約600名です。結果は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

5. 研究の場所と期間

この研究は、2022年10月4日から2027年3月31日までの期間に実施される予定です。ただし、あなたに研究に参加していただくのは2回です。今回の調査は2回目にあたります。

6. 研究に関する資料・情報の開示

他の参加者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画および研究方法についての資料を以下の方法で開示いたします。

開示方法： 研究責任者の個人ホームページに全体の結果をPDFにて公表します。

また、この研究に関するご質問がありましたらいつでも研究責任者にお尋ねください。

7. 研究への参加が任意であり、参加に同意しないこと、または参加後に同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けないこと

この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。研究に参加しないことによって、不利益な対応を受けることはありません。また、研究への参加の有無や研究途中での離脱が、成績評価や単位取得、人事評価に影響を与えるようなことは一切ありません。

いったん参加に同意された場合でも、研究実施期間である2027年3月31日までは同意を撤回することができます。この説明書の最終ページに添付してある「同意撤回書」に署名して下記までお申し出ください。その場合、提供していただいたデータは廃棄され、それ以降はそれらの情報が研究のために用いられることもありません。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合やデータが完全に匿名化されて特定できない場合等、廃棄できないこともあります。

同意の撤回が受理されたら、その旨を返信します。もし、同意の撤回受理の返信が届かない場合、念のため、連絡先まで確認をしてください。

同意を撤回する場合の連絡先

京都先端科学大学 教授 三保紀裕 連絡先 (E-mail : miho.norihiro@kuas.ac.jp)

8. この研究への参加をお願いする理由

本研究ではインターンシップの有効性について、入職後の初期適応という観点から追跡調査を行います。そのため、本研究では調査対象者を、前回の研究調査にご協力頂いた方に限定します。

9. 研究の中断・研究への参加をお断りする場合

8で示した条件に該当しない方については、研究への参加をお断りする場合があります。また、調査協力の辞退についてのお申し出があった方については、以後の研究への参加対象から外します。

10. この研究への参加に伴って生じる負担および予測されるリスクについて

この研究への参加に伴い、健康被害等の危険や痛み等の不快な状態、その他あなたに不利益となることが生じる可能性はありません。調査内容・項目については、回答者の心理的負担とならないように配慮しています。回答しにくいと感じた項目については、未回答で結構です。この研究への参加の可否が、あなたの学業成績や人事評価に影響することは一切ありません。アンケート調査にかかる所要時間は約15分程度です。

11. 研究により期待される便益

研究成果は今後の新たなインターンシップのあり方について提案することができるという点で、今後のインターンシップ研究の発展、インターンシップ科目の改善に寄与すると考えられます。また、ここでの学術的成果については調査協力者の皆様にも指定のHPにてフィードバックします。この結果は、あなた自身の職場での初期適応過程や、キャリアの棚卸にも役立つものです。

12. 個人情報の取り扱い

あなたの個人情報や提供されたデータは、この研究を遂行し、その後検証するために必要な範囲においてのみ利用いたします。この研究のために研究実施者以外の者または機関にデータを提供する必要が生じた場合、または現時点では特定されない将来の研究のために用いる場合は、あらためて研究倫理審査委員会での審査を受け適切に対応します。

本研究では、あなたの個人情報や提供されたデータは、それらを取得後に必要な場合に研究者のみが個人を特定できるようにしたうえで、不特定多数の人の出入りのない部屋で鍵をかけて厳重に保管します。あなたの個人情報や提供されたデータは、研究の結果の最終公表後10年を経過した日まで保管し、個人情報が外部に漏れないようにしたうえで、廃棄します。また、連絡先として記載頂くメールアドレスは2時点目における調査協力依頼ならびにQUOカードPayによる謝礼支払の連絡の為にのみ利用します。利用後はコンピュータ上で電磁的に消去し、印刷された情報についてはシュレッダーにて廃棄します。

あなたのデータをコンピュータに入力する場合は、情報漏れのない対策を十分に施したコンピュータを使用して外部記憶媒体に記録させ、その外部記憶媒体は、鍵をかけて厳重に保管し、紛失、盗難などのないように管理します。

なお、研究が適正に実施されることを確保するため、監査等に従事する者および本学研究倫理審査委員会が研究の進捗状況等を確認することがあり、その際にあなたから提供されたデータを閲覧することがあります。その場合でも、あなたの個人情報の取り扱いには十分配慮し、外部に漏れないよう厳重に管理を行います。

また、ご提出いただいた同意書は、同意が撤回されない限り、本研究の結果の最終の公表について報告された日から10年を経過するまで、研究等責任者が責任をもって保管し、その後、個人を特定できないようシュレッダーにかけるなどして廃棄します。

研究同意書・提供データの保管責任者
京都先端科学大学 教授 三保紀裕

13. 研究終了後の対応と研究成果の公表

この研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌などに発表する可能性があります、発表する場合は参加者の方のプライバシーに慎重に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。

14. 研究の資金源等

この研究にかかる費用は、日本学術振興会の科学研究費補助金から支出されます。

15. 研究に係る利益相反の状況

この研究に関して、企業等との関わりや、研究結果や参加者の保護に影響を及ぼす可能性のある全ての経済的利益関係等の利益相反の状況はありません。

16. 研究に参加された方への謝金および支払方法等

この研究への参加に際して、謝礼としてQUOカードPay（1000円分）をお渡しします。今回の調査はオンラインでの実施となりますので、後日指定のメールアドレス宛にお送りします。

問い合わせ先・苦情等の連絡先

研究計画の内容に関する問い合わせ先

研究責任者：京都先端科学大学 教授 三保紀裕（E-mail：miho.norihiro@kuas.ac.jp）

以上の内容をよくお読みいただき、ご理解いただいたうえでこの研究に参加することに同意していただける場合は、指定の研究協力承諾フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。